

●何に使えるのか

◆応用製品・用途

- ・薬瓶の曲面上のラベルから内容詳細確認可能
(安心・安全の向上)
- ・イベント会場でのインパクトのあるDEMO
- ・缶、瓶から動画付の説明書詳細表示

◆従来技術に対するメリット

- ・従来は平面ARマーカしかなかったが、本技術では円筒面・折り曲げ面でも使えるので、缶や瓶にも使え、応用範囲が各段に広がった。

●誰が使うのか

◆関連業種

- ・デジタルサイネージ会社 ・ゲームメーカー ・広告制作会社 ・流通業 ・ナビへの応用

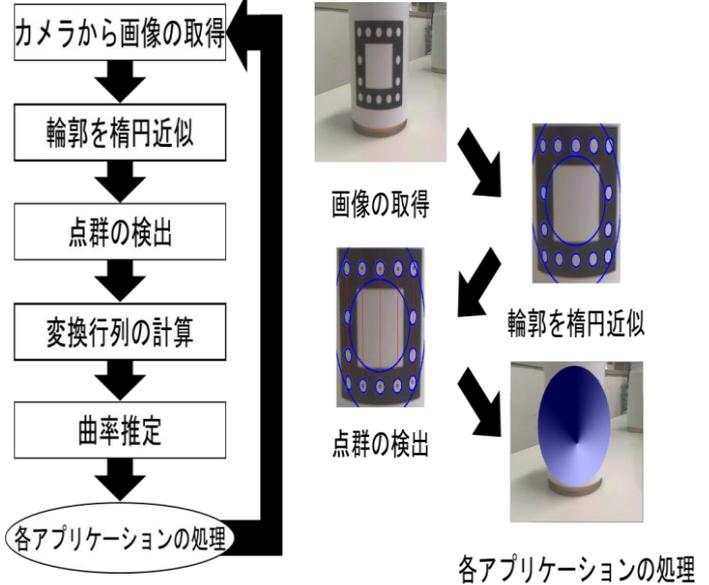
◆日本標準産業分類中分類

- ・印刷・同関連業(15) 情報通信機械器具製造業(30) 情報サービス業(39) 広告業(73)

◆研究背景と研究の狙い

- ・円筒面上、折り曲げ面においても検出可能なARマーカの提案

◆研究概要(解析フロー)



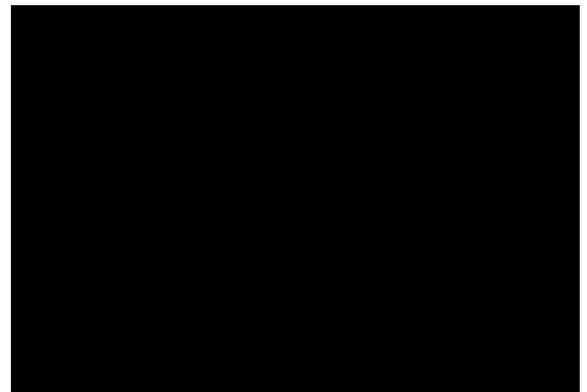
◆ 応用例

- 本のポップアップ

・円筒面上に動画を表示
缶や瓶などの表面にCM映像などを表示することができる

・仮想物体出力

右の画像をクリックして、
下に出る▶をクリックして、
動画をご覧下さい
ください



●関連する知的財産権

特願2015-106891 (2015年05月26日出願) 「マーカの解析方法」

●ステーションからの企業様へのメッセージ

AR(拡張現実)の応用範囲が各段に広がりました。ご提案の応用以外にも多くの活用場面があります。どうぞ、本技術をご検討ください。

【連絡先】学術研究推進機構産業連携研究推進ステーション産業連携研究推進室

E-mail ccrcu@faculty.chiba-u.jp 電話 043-290-3565 FAX 043-290-3519



◇氏名 眞鍋 佳嗣

◇役職 教授

◇所属 大学院融合科学研究科

◇提供できる技術シーズ

画像計測に関する基礎技術の研究とその応用.

(1)三次元画像計測技術の開発

(2)分光画像計測および処理に関する研究

(3)質感認識および表現に関する研究

(4)デジタルアーカイブやバーチャルリアリティへの応用

◇経歴

大阪大学基礎工学部制御工学科1991卒業

大阪大学大学院基礎工学研究科博士前期課程1993修了 修士(工学)

大阪大学大学院基礎工学研究科博士後期課程1995修了 博士(工学)

◇職歴

1995 大阪大学基礎工学部助手

1997 大阪大学大学院基礎工学研究科助手

1999 奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科准教授

2010.10より現職

2001.6-2002.3 フィンランド ヨエンス大学コンピュータサイエンス学科 客員研究員

2010.11- 奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科 客員教授